

## 廣 島 國 道 (國道二號線)

國道二號線ノ重要ナルハ言フ俟タス之カ改良ノ必要ヲ認メ國直轄或ハ當該各府縣ニ於テ夫々改修ニ努メツ、アリト雖モ廣島縣内廣島市以西ハ幅員狹少殊ニ五日市町地内ニ於テハ僅カニ四米内外地御前村地内ニ於テハ三米内外ノ箇所スラアリ屈曲亦多ク而カモ鐵道及軌道トノ平面交叉五ヶ所ニ及ヒ交通上不便且ツ極メテ危險ニシテ産業進展ヲ阻止スルコト尠ナカラサル現狀ニアリ沿線樞要ナル港津ヲ控ヘ尙宮島觀光道路トシテ益々繁激ヲ加ヘツ、アル交通狀勢ニ順應スル能ハサルヲ以テ急速之カ改良ノ必要ヲ認メ昭和六年度以降國直轄ノ下ニ改良工事ヲ施行スルコト、ナレリ

### 昭和六年度事業

失業救濟事業トシテ工費四拾貳萬千五百圓ヲ以テ廣島縣佐伯郡五日市町ヨリ全郡地御前村ニ至ル延長六、五、五、七、四米ノ改良工事ヲ施行セシモノニシテ將來ノ發展廣島都市計畫路線トノ接續鐵道及軌道トノ交叉關係家屋ノ移轉其ノ他ヲ考慮シ舊國道ニ倚ラス海岸寄りニ新線路ヲ決定シ出來得ル限り屈曲ヲ緩ニシ且ツ鐵道及軌道トノ交叉

ヲ跨線橋一ヶ所トシ平面交叉ヲ皆無トセリ幅員ハ一〇米トシ歩車道ノ區別ヲ設ケス  
 起点ヨリ宮内村串戸港ニ至ル區間ハ道路ノ中央六米ヲ基礎混凝土表層ビチユマルス  
 舗裝トシ其ノ他ハ砂利敷トナス  
 橋梁架設ハ本區間ヲ通シ七ヶ所ニシテ鐵筋混凝土T型桁橋、五鋼鈹橋及床版橋等トス  
 本工事ハ昭和六年五月十六日着手シ全七年六月二十三日全ク竣功セリ

昭和七年度事業

産業開發事業トシテ工費貳拾五萬六千五百圓ヲ以テ前年度改良區域ニ連續シ佐伯郡  
 五日市町ヨリ全郡井口村ニ至ル延長二、一七四米ヲ改良スルモノニシテ前年度同様ノ  
 理由ニ依リ海岸線ヲ新ニ選定セリ幅員ヲ十米トシ歩車道ヲ區別セズ中央六米ヲ基礎  
 混凝土上層瀝青乳劑舗裝トシ其ノ兩側ハ後年度舗裝ヲ豫想シ輾壓ニ止ム  
 橋梁ハ八幡川ニ架設スル一橋ニシテ橋長一一〇米ノ鐵筋混凝土T型桁橋トス  
 本工事ハ昭和七年七月十六日着手シ全八年三月三十一日竣功セリ

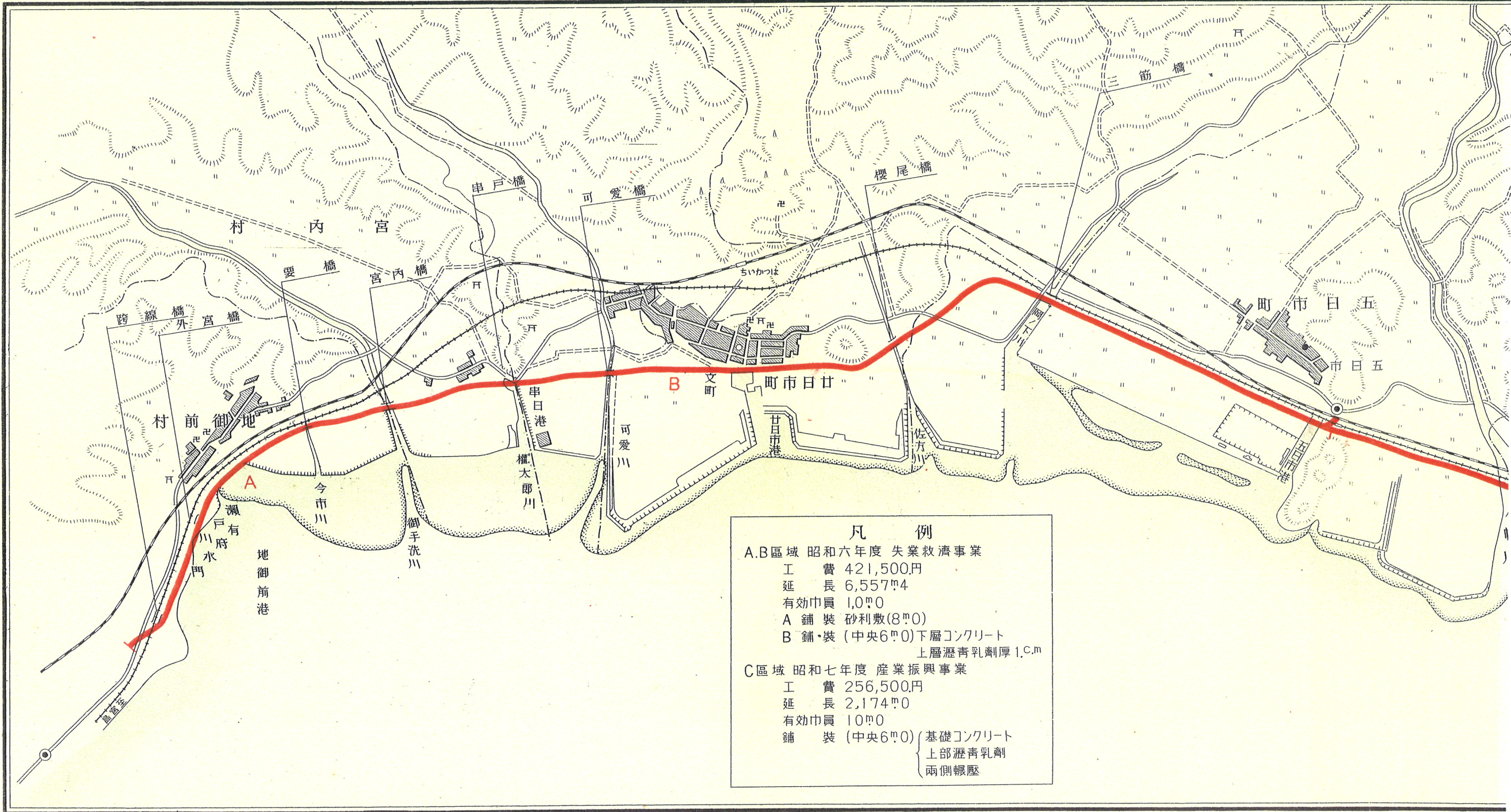
國道二號線（廣島縣）

事項	事業年度	
	昭和六年度	昭和七年度
工事施行區間	廣島縣佐伯郡 自 五日市町 至 地御前村	廣島縣佐伯郡 自 井口村 至 五日市町
工事施行延長	六、五五七米四	二、一七四米〇
道路	六、四二六米四	一、〇六四米〇
橋梁	七橋 一三一米〇	一橋 一一〇米〇
幅員（有効）	一〇米	一〇米
車道	區別ナシ	區別ナシ
歩道	區別ナシ	區別ナシ
最急勾配	四〇分ノ一	六〇分ノ一
最小屈曲（半徑）	一二米	四〇〇米
路面舗裝	一部中央六米ビチユマルス 其他砂利敷	其他輾壓上

工 事 費	豫 算	決 算	着 手 年 月 日	竣 功 年 月 日	使 用 勞 働 者	延 人 員	一 日 平 均
	四二一、五〇〇圓	四二一、一四一圓	昭和六年五月十六日	昭和七年六月二十三日		一三〇、九九八人	四〇八人
	二五六、五〇〇圓	甲下 精算中 二五六、一三九	昭和七年七月十六日	昭和八年三月三十一日		四三、八六三人	一七〇人

# 島國道改良工事平面圖

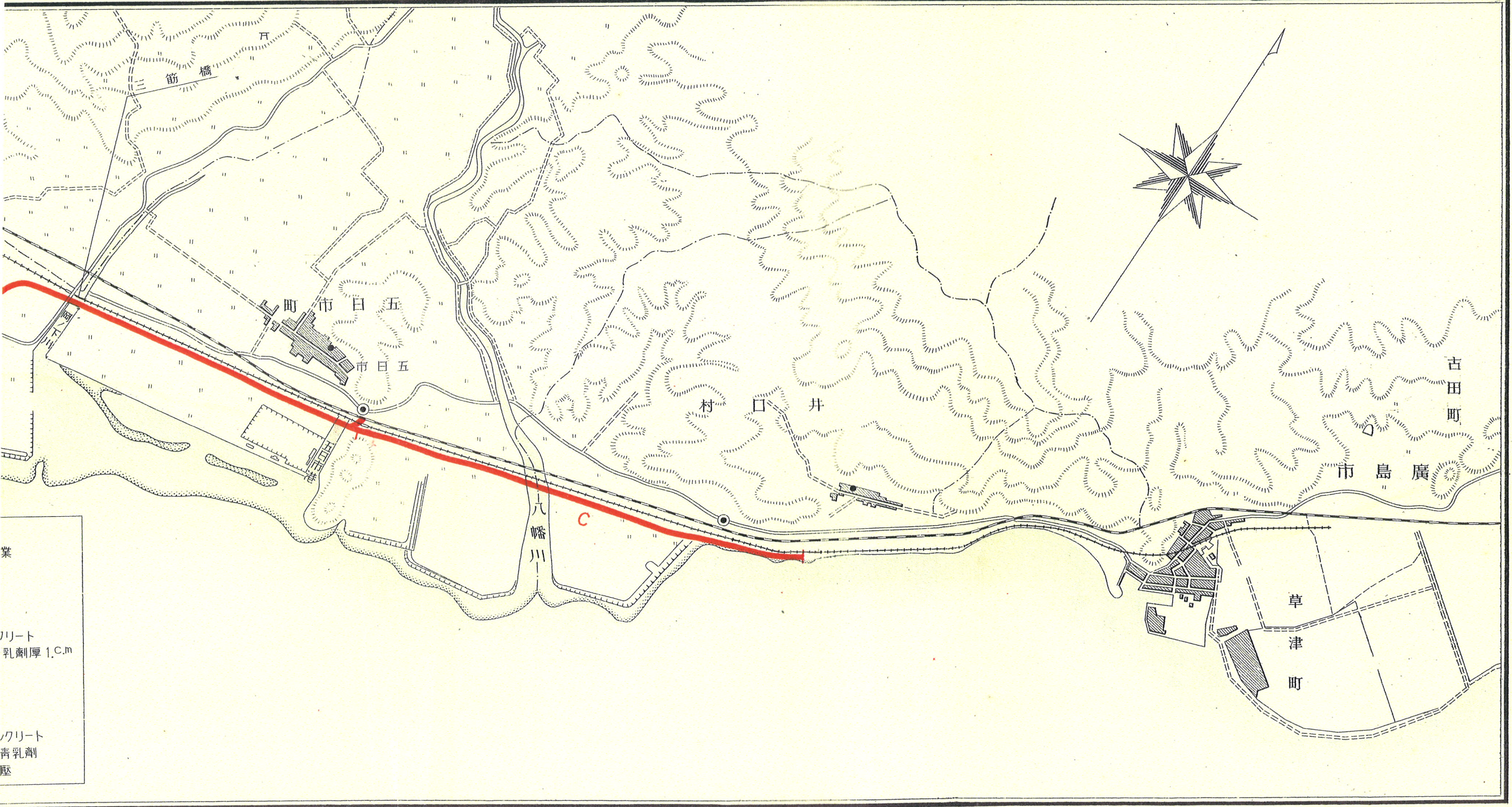
縮尺二萬分之一



## 凡例

- A,B区域 昭和六年度 失業救済事業  
 工費 421,500円  
 延長 6,557<sup>m</sup>4  
 有効巾員 1,0<sup>m</sup>0  
 A 舗装 砂利敷(8<sup>m</sup>0)  
 B 舗・装 (中央6<sup>m</sup>0)下層コンクリート  
 上層瀝青乳劑厚1.0<sup>m</sup>
- C区域 昭和七年度 産業振興事業  
 工費 256,500円  
 延長 2,174<sup>m</sup>0  
 有効巾員 10<sup>m</sup>0  
 舗装 (中央6<sup>m</sup>0) 基礎コンクリート  
 上部瀝青乳劑  
 兩側輓壓

# 圖面平事工良改道國島廣線號貳第



業  
クリート  
乳劑厚 1.C.m  
クリート  
青乳劑  
壓